

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 1018

所管部局	土木建築部	所管課	都市計画課	担当者名	石田 真包
事業名	土地地区画整理事業			事業分類	ハード事業
細事業名	八木駅西・吉富駅西土地地区画整理事業			政策体系	363
会計	一般会計	科目	8. 土木 - 4. 都市 - 2. 土地		

1. 事業の概要

JR八木駅、吉富駅周辺の新たな市街地整備推進により、雇用の創出、定住人口の増加を図る。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

人口フレームの定住化人口の目標を達成するための効果的な事業であり、快適な住環境の創造を目指し若者等の定住化を進める。

②事業を実施する必要性

無秩序な市街化の防止と、進みつつある市街化の拡大に対処するため公共施設の一体的な整備改善を行い、健全で良好な市街地の造成を図る。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	34,071	19,677	9,606	3,244	0	6,800	14,000
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	16,816	9,838	0	0	0	10,500
	地方債	千円	0	0	0	0	0	3,150
	一般財源	千円	17,255	9,839	9,606	3,244	0	350
職員等の従事人員	人/年	—	—		0.68			
人件費	千円	—	—		4,780			
事業費総額	千円	—	—		8,024			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

八木駅西土地地区画整理事業に伴う業務委託	2,362,500円
吉富駅西地区土地地区画整理事業に伴う業務委託	882,000円

5. 事業結果の概要

今後の事業立ち上げに必要な事業計画の資金計画に対する精度向上を図る。

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 整備事業		
八木駅西地区 本事業は、無秩序な市街化の防止と、進みつつある市街化の拡大に対処するため、八木環状線および八木駅西口交通広場をはじめとする公共施設の一体的な整備改善を行い宅地の利用増進と快適な住環境の創造を目指し、併せて病院、小学校と連携した公園の計画により災害時の拠点機能を高めつつ、地域住民の公共の福祉の増進に寄与することを目的として事業推進をしている。	事業認可以前より、解散認可まで技術援助を行なう。	総事業費 1,507,000千円 施行面積 10.5ha 事業期間 平成24年度～31年度 平成23年度 都市計画決定予定
吉富駅西地区 本地区は、隣接してJR山陰線吉富駅又は、国道9号と京都縦貫自動車道八木西インターがあり、交通結節点として重要な位置にある。さらに、今年度末、JR山陰線の複線化事業も完成し、交通環境に恵まれた利便性の高い市街地として整備を図るべき地区に位置づけられており、良好な環境を有した市街地の形成を図ることを目的として事業推進をしている。	事業認可以前より、解散認可まで技術援助を行なう。	総事業費 3,450,000千円 施行面積 22.8ha 事業期間 平成22年度～30年度

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

<ol style="list-style-type: none"> 前年度から改善した点 前年度から引き続き、事業計画内容や資金計画について検討を行なった。 今後の展開 現在の経済不況のなか、どのように宅地販売を行なうかの検討が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

--